

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年8月22日

計画の名称	潟上市における住みよい住環境及び水質保全の実現									
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)			交付対象	潟上市					
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、自然環境の保全を図る。									
計画の成果目標 (定量的指標)	・ 下水道処理人口普及率を85.4% (H22末) から89.2% (H27末) に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H22末)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
	①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)						85.4 %	87.7 %	89.2 %	
全体事業費	合計 (A+B+C)	646百万円	A	596百万円	B	-	C	50百万円	効果促進事業費の割合	7.7%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	計画期間終了後 (平成27年6月)
潟上市下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。	公表の方法
	潟上市のホームページにて掲載する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	大久保地区面整備	面整備 7.0ha	潟上市						100	
1-A1-2	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	児玉・細谷・下谷地区面整備	面整備 14.0ha	潟上市						220	
1-A1-3	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	湖岸・羽立地区幹線整備	污水管 L=3,000m	潟上市						150	
1-A1-4	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	湖岸・羽立地区ほか設計	実施設計 21.0ha	潟上市						30	
1-A1-5	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	蒲沼地区実施設計	実施設計 4.0ha	潟上市						34	
1-A1-6	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	蒲沼地区面整備	面整備 4.0ha	潟上市						62	
合計												596			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計												0.00			

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-1	下水道	一般	潟上市	直接	潟上市	児玉・細谷・下谷地地区枝線整備	面整備 4.0ha	潟上市						50.00	
									合計					50.00	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-C-1	基幹事業(1-A1-2)である下水道管と接続する枝線整備を一体的に行うことにより、地域の下水道への意識を高め普及率向上を図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況											
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・潟上市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。(下水道処理人口普及率が5.1%増加) 									
II 定量的指標の達成状況		指標①(下水道 処理人口普及 率)	最終目標値	89.2%	目標値と実績値 に差が出た要因	下水道処理人口普及率は、目標値を上回って達成できた。					
			最終実績値	94.3%							
			最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因						
			最終実績値								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)											
3. 特記事項(今後の方針等)											
<ul style="list-style-type: none"> ・本計画においては、定量的指標はすべて達成することが出来た。 ・今後は、人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえた適切な汚水処理計画に基づき、引き続き計画的かつ効率的に汚水整備を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、潟上市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与していく。 											